

2026 年度

環境保全プロジェクト助成

SOMPO 環境財団では、環境問題に取り組む NPO・NGO や任意団体の皆さまの**環境保全プロジェクト**がより充実したものとなるよう、資金助成を行っています。
今年度は1件あたり20万円を上限に、10件・総額200万円の助成を予定しております。

1. 対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

- ・国内において「**自然保護**」「**生態系保全**」「**ごみ問題**」「**気候・エネルギー**」等の環境分野で実践的活動を行うもの。 ※各テーマごとの活動イメージは裏面をご参照ください。
- ・原則として2026年度中に開始されるもの。**(既に開始しているプロジェクトも可)**
- ・継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益にするもの。

2. 対象団体

次の2つの条件を満たす団体を対象といたします。

- ・2026年12月末時点で公益法人、NPO法人もしくは任意団体としての環境保全活動の実績が2年以上あること。(活動実績が確認できる団体のホームページ、団体名義の口座があることが条件です。)
- ・助成の対象となったプロジェクトの実施状況及び収支報告について適正に報告できること。

※過去3年間連続して助成を受けているプロジェクトは選考対象外となります。

3. 助成金額

- ・助成金額は1プロジェクトにつき**20万円を限度**とします。
(**10団体**程度・総額200万円程度を予定)

4. 助成金の使途

- ・助成対象となったプロジェクトに関するものであれば使途は問いません。

5. 応募締切日 **2026年10月16日(金)(当日消印有効)**

◆応募方法・詳細はSOMPO環境財団のホームページへ

<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>



<お問合せ先>

公益財団法人 SOMPO 環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1

電話 : 03-3349-4614

Eメール : office@sompo-ef.org

参考

※対象となる活動プログラムについて

申請の際は、プログラムの「活動テーマ」「アプローチ方法」について、以下の項目から選択をしていただきます。各項目のイメージは以下のとおりです。

<活動テーマ>

- 自然保護** : 森林・緑地、河川・湖沼・海洋などの環境保護に取り組むプロジェクト
- 生態系保全** : 希少種の保全や生物多様性の向上を目指すプロジェクト
- ごみ問題** : ごみの減少や資源の有効活用、リサイクルを促進するプロジェクト
- 気候・エネルギー** : 再生可能エネルギーの普及や、脱炭素社会の実現に向けて活動するプロジェクト

<アプローチ方法>

- 環境教育** : 体験活動や出前授業の実施、教材の作成、セミナーや展覧会の開催など
- 調査・研究** : データの収集・分析や新しい環境技術の開発、それらに基づく政策提言など
- 地域活動** : 住民参加型のイベントや環境意識向上を促進する啓発活動など

2025 年度 環境保全プロジェクト助成先一覧

No.	団体名	所在地	プロジェクト名
1	NPO 法人本州産クマゲラ研究会	岩手県	絶滅に瀕する本州産クマゲラ個体群の生息・生態調査およびその研究
2	特定非営利活動法人 樹木研究会こうべ	兵庫県	環境教育を含有した持続可能な里山整備
3	NPO 法人 nature works	大阪府	安威川ダム完成後の魚類調査
4	海鳥保全グループ	福島県	カンムリウミスズメの個体数推定法の確立をめざして
5	阿南再生エネルギー研究会	徳島県	環境教育と環境地域おこしの拠点になる水車環境広場の第2次整備
6	一般社団法人 えねこや	東京都	移動式えねこやを使った小学校への出張授業（6年生対象/総合学習 90分）「探検！移動式えねこやの秘密を探ろう〜地球にやさしい理由はななに？」
7	ShoeZ	東京都	地球温暖化をテーマに、動物園水族館と連携したホッキョクグマ保全プロジェクトの実践
8	みず多摩	東京都	〜多摩市全域における給水スポット普及・周知プロジェクト〜マイボトル利用促進で実現する「プラスチック・スマート」な地域づくり
9	やしらの森公園協会	兵庫県	おっと、こんなところにフクロウが！！ 〜守りたい身近な森の住人〜
10	釧路水域保全の会	北海道	守れ！キタサンショウウオ！

※小規模な任意団体の活動も支援対象としていますので、ぜひ積極的にお申し込みください。